「災害情報伝達に関するセミナー」プログラム

~災害情報、ICTで「伝える」から「伝わる」へ~

【開催場所】

国際ファミリープラザ 2F ファミリーホール <所在地>米子市加茂町 2 丁目 280 <電話>0859-37-5112

【プログラム】

≪開催日:令和2年2月5日(水)≫		
13:30~13:35	開会	総務省中国総合通信局
13:35~14:25	基調講演 【50分】	「災害情報と災害文化」 関西大学社会安全学部社会安全研究センター長 特別任命教授 河田 惠昭 氏
休 憩 【10 分】		
14:35~15:00	講演 I 【25分】	「くらしと防災(情報) ~日々の生活に馴染んでいますか~-」 鳥取地方気象台長 川上 徹人 氏
15:00~15:25	講演Ⅱ 【25分】	「防災分野における 5G の利活用について」 総務省 電波部移動通信課 新世代移動通信システム推進室 課長補佐 豊重 巨之
休 憩 【15 分】		
15:40~16:00	事例発表1 【20分】	「Yahoo!防災速報アプリの災害時情報提供について」 ヤフ一株式会社 メディアカンパニー メディア統括本部 堤 浩一朗 氏
16:00~16:20	事例発表2 【20分】	「LINEを使った防災への取組み」 LINE株式会社 公共政策室 室長 福島 直央 氏
16:20~16:40	事例発表3 【20分】	「災害時におけるDISAANA、D-SUMMの活用について」(仮題) 国立研究開発法人情報通信研究機構 耐災害ICT研究センター応用領域研究室 大竹 清敬 氏
16:40~16:55	事例発表4 【15分】	「TVを利用した自治体緊急放送」 一般社団法人情報メディア総研 代表理事 伊永 隆史 氏